

整理番号：maruzenyakuhin-4

作成日：2022年8月18日

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

製品名：ワラクサール EX

会社名：全国農業協同組合連合会

住所：東京都千代田区大手町一丁目 1-3-1 JAビル 33F

担当部門：耕種資材部

電話番号：03-6271-8285

FAX番号：03-5218-2536

緊急連絡番号：03-6271-8285

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート(SDS)

「ワラクサール EX」(香蘭産業株式会社作成)を参照してください。

安全データシート

1. 製品の名称 : 有機物腐熟促進材（ワラクサルEX）
2. 成分情報及び含有量
 - 単一製品・混合物の区別 : 混合物
 - 成分 : 有機酸加工鉄水溶性塩 10～20%（水溶性鉄として）
 - : 加工米ぬか 他
3. 物理的および科学的性質
 - 製品外観 : 粗粉末
 - pH : 約3～4
 - 融点・凝固点 : 約60℃
 - 引火点 : 不燃性
 - 溶解度 : 水に溶けやすい
4. 人体に及ぼす影響
 - 皮膚腐食性・刺激性 : 強酸性のため、刺激性あり。
 - 眼に対する重篤な損傷 : 眼刺激性
 - : 強酸性のため、刺激性あり。
 - 呼吸器感作性 : 情報なし。（分類できない）
 - 皮膚感作性 : 情報なし。（分類できない）
 - 生殖細胞変異原性 : 情報なし。（分類できない）
 - 発がん性 : IARC、ACGIH、NTP、EPAでは、分類されていない。（分類できない）
 - 生殖毒性 : 情報なし。（分類できない）
 - 特定標的臓器毒性 : 情報なし。（分類できない）
 - 吸引性呼吸器有害性 : 情報なし。（分類できない）
5. 貯蔵または取扱い上の注意
 - : 高温多湿、直射日光、雨など水分を避けて冷暗所で保管すること。
 - : 床にこぼれないよう保管すること。こぼれた場合はすぐに回収すること。
 - : 取扱い時は保護具（保護メガネ、保護マスク、保護手袋）を着用すること。
 - : 幼児・子供、ペットなどが触れないように保管すること。
 - : 開封したものは早めに使い切ること。
6. 流出その他の事故が発生した場合の応急処置
 - 流出時の処置
 - 人体に対する注意事項、保護具及び緊急処置 : 作業者は適切な保護具（適切な呼吸器保護具、適切な護眼鏡、適切な手袋、適切な着衣など）を着用する。
 - 環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。
 - 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 回収中和：漏洩物を掃き集めて密閉できる容器に回収し、廃棄処理する。封じ込め及び浄化方法・機材：水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
 - 二次災害の防止策 : シートで覆いをし、散乱を防ぐ。
 - 火災時の処置
 - 使ってはならない消火剤 : すべての消火剤の使用可
 - 火災時の特有の危険有害性 : 加熱されると毒性の煙霧を発生するおそれがある。
 - 特有の消火方法 : 消火作業は風上から行う。危険でなければ火災区域から容器を移動する。
 - 消火を行うものの保護 : 消火作業の際は、完全な防護服（耐熱性、マスク、眼鏡）を着用する。

応急処置

- 吸入した場合 : 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼またはシャワーで洗うこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 水で十分洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中をうがいし、必要に応じ医師の診察を受ける。

応急処置をする者の保護

: 情報なし。

医師に対する特別な注意事項

: 情報なし。

7. 通知を行う者の氏名、住所及び電話番号

- 会社名 : 香蘭産業株式会社
住所 : 神奈川県平塚市下島546番地
電話番号 : 046-55-0528
FAX 番号 : 0463-55-7764

8. 危険性または有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

- 急性毒性（経口） : 区分4
皮膚腐食性・刺激性 : 区分1（皮膚腐食）
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分1（眼刺激性）

環境に対する有毒性

- 水生環境急性有害性 : 区分2

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

- : 警告 危険
: 飲み込むと有害
: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

注意書き

安全対策

- : 取り扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。保護手袋/保護衣/保護メガネ/保護面を着用すること。皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

応急処置

- : 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。
: 眼に入った場合：水で十分洗浄すること。次にコンタクトレンズを着用して入れ容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

廃棄

- : 皮膚に付着した場合：流水/シャワーで洗うこと。
: 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

他の危険有害性

- : 吸入した場合、鉄が肺や消化管への局所的な刺激を生じさせる場合がある。

9. 安定性及び反応性

反応性

化学的安定性

危険有害反応可能性

避けるべき条件

- : 通常の取り扱いにおいては安定である。
: 規則に従った保管および取扱いにおいては安定と考えられる。
: 加熱すると、熱分解により有毒ガスを生成する。
: 強アルカリ性物質、強酸化物

10. 適用される法令

労働安全衛生法

表示義務の対象となる化学物質

: 該当する

(鉄水溶性塩)

≧ 1 %

通知義務の対象となる化学物質

: 該当する

(鉄水溶性塩)

≧ 1 %

11. その他参考となる事項

ご注意

本安全データシートには混合物である製品での記載ができない部分は安衛法に記載されている物質の内容を記載しています。本製品のすべてを網羅されているわけではありません。記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成されており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常を取り扱いを対象としたものです。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。